

私たちは、命のつながりに想いを馳せる暮らしを提案し、心豊かな生き方のお手伝いをします。

創業 明治 44 年 命のつながりを想う

発行 有限会社 長門屋
編集：未来の種まき委員会
990-0042
山形市七日町 1-4-12
TEL 023-622-2204
FAX 023-622-2203
<https://oshironomise.com>
2025 年夏 第 43 号

あどつあま

“あどつあま”とは…

仏様をさす方言。米沢の方では住職様、僧侶をさすそうです。
宗教の知識を通してお役にたてれば嬉しいです。



いのちのつながりを想う。

長門屋

仏壇・仏具・墓石

お城の店が目印です。

Web サイトに掲載しています！

仏壇のある暮らしの声

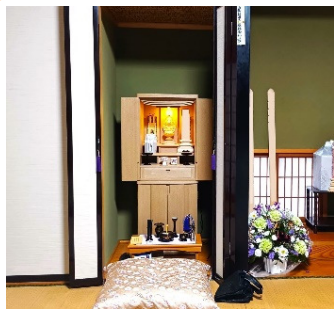


【山形市 T 様】

ベッドのある身近なお部屋に設置したミニ仏壇。気持ちを和ませてくれる話し相手です。

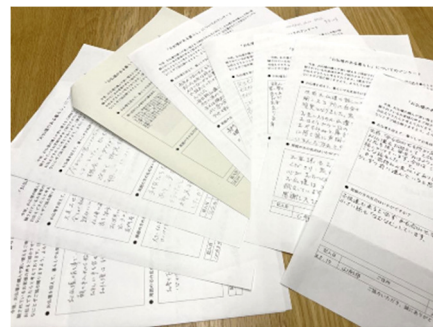


『仏壇のある暮らしの声』は
こちらから ⇒



【山形市 K 様】

お仏壇に手を合わせてあいさつするのが日課となり、旅立ってもいつも私どもを見守ってくれているんだなあと思うようになりました。



数年前から、お仏壇をお納めして半年ほどたったお客様に、お手紙と一緒に、お仏壇のある暮らしの様子や変化を伺うアンケートを同封しています。そのアンケートによって、宗派や仏事の決まり事といったものを越えた、それまでとは別の形で、亡くなったご家族と暮らし始めたお客様の生の声が返ってくるようになります。

お手紙からは、書いてくださった方々それぞれの思い入れの程が伝わってきて、読むたびに背筋が正される思いがします。以来これを「仏壇のある暮らしの声」としてウェブサイトでご紹介させていただいています。

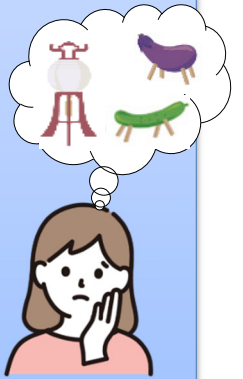
お客様が私たちに伝えてくださることは、日常の暮らしからでくる本音の言葉で、貴重な気づきをいただいています。お声からいつも感じるのは、モノであるけれど、モノではない「お仏壇という存在」や「そのはたらき」についてです。

お仏壇は、「小さなお寺」や「亡くなった方を供養するためのもの」という側面だけでなく、未来を生きていく家族の大きな助けになるという側面があると感じています。

供養の世界に携わらせていただく者として、これからもお客様がお手紙に書いてくださった声を真摯に受け止めてお伝えしていきたいと思っています。（笹林）

お盆の迎え方

みんなのギモン



「お盆」とは？

八月十三日から十六日に故人やご先祖様の霊を家に迎えて供養する、一年に一度の行事のことです。（一部の地域では、七月に行われます。）お盆提灯は、故人やご先祖様への供養の表れであり、お盆に迷わずに帰って来られる「灯り道」となります。精霊馬は、あの世とこの世をつなぐご先祖様の乗り物です。



Q お盆飾りはいつから、いつまで飾ればよいのでしょうか？

A 盆月の一日から十日の間に飾り始め、お盆があける十七日以降で片付けはじめ、月末までに片付け終わるのが一般的です。

Q 迎え火、送り火とは、なんですか？

A 玄関口やお墓で、素焼きのお皿で芋殻を焚きご先祖様を迎え送るものです。迎え火は、八月十三日（七月十三日）、送り火は、

八月十六日（七月十六日）で、夕方に行うのが一般的です。



Q お盆提灯はどこにどんな風に飾るのですか？

A お盆提灯は、仏壇の前や脇に一对で飾るのが基本です。しかし、スペースの問題や飾る場所が狭い場合には一对でなくても大丈夫です。（白幡）



※コンパクトなお仏壇に設えたお盆飾りの一例

開創三十年記念

《山形十三仏》初の御開帳！

七月三十一日まで開催中



詳しくは
庭月観音
HPへ

県内十三の寺院で組織する「山形十三仏霊場会」さんが、その開創三十年を記念して、七月末までそのご本尊を一齐に御開帳するイベントを開催しています。

各霊場は最上川沿いに点在し、由緒ある寺院を巡礼できる旅路として親しまれています。

多くの仏様の中で最も身近で古くから信仰されている十三仏さま。直にお姿を拝することで、さまざまなお利益を授かることができるそうです。

この期間限定の特別な「記念印」や新しくなった「おすがた」の用意もあります。ぜひお訪ねになり手をお合せて、仏さまとご縁をお結びください。



山形十三仏
初の開帳

開創三十周年記念

7月31日まで開催中

第9番上町分霊堂
秘仏ご本尊がズンズンと開帳

秘仏開帳とは、ご本尊がズンズンと開帳するということです。

霊場名	ご本尊	開帳期間	開帳場所
第1番 山形市 山形十三仏霊場会	釈迦牟尼仏	7月31日まで	山形市 山形十三仏霊場会
第2番 山形市 山形十三仏霊場会	阿彌陀仏	7月31日まで	山形市 山形十三仏霊場会
第3番 山形市 山形十三仏霊場会	観世音菩薩	7月31日まで	山形市 山形十三仏霊場会
第4番 山形市 山形十三仏霊場会	地藏菩薩	7月31日まで	山形市 山形十三仏霊場会
第5番 山形市 山形十三仏霊場会	文殊菩薩	7月31日まで	山形市 山形十三仏霊場会
第6番 山形市 山形十三仏霊場会	普賢菩薩	7月31日まで	山形市 山形十三仏霊場会
第7番 山形市 山形十三仏霊場会	虚空蔵菩薩	7月31日まで	山形市 山形十三仏霊場会
第8番 山形市 山形十三仏霊場会	大日如来	7月31日まで	山形市 山形十三仏霊場会
第9番 山形市 山形十三仏霊場会	不動明王	7月31日まで	山形市 山形十三仏霊場会
第10番 山形市 山形十三仏霊場会	十一面観音	7月31日まで	山形市 山形十三仏霊場会
第11番 山形市 山形十三仏霊場会	千手観音	7月31日まで	山形市 山形十三仏霊場会
第12番 山形市 山形十三仏霊場会	聖観音	7月31日まで	山形市 山形十三仏霊場会

長門屋
おすすめ

第12番札所平泉寺さん

焼き物の里平清水にある天台宗の古刹です。常日頃から弊社とご縁があり、この度は大日堂御開帳のため五色幕や回向柱の設置、五色紐の取付けなど準備作業をお手伝いさせていただきました。

ご本尊の大日如来さまは末（ひつじ）申（さる）年生まれの守り本尊です。大日の文字通り太陽を表し生命の源を意味する仏さまで、身体健固や無病息災にご利益があります。私は、圧巻の秘仏を間近で拝見できて、感動とパワーをいただきました！木々に覆われた静かな境内は勿論、周辺には平清水焼の窯元の器のお店やこだわりの純米酒専門店などもあり、見どころが満載です。

（後藤）



平泉寺 大日堂
山形市平清水番外1
TEL 080-6030-7628